

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

中学校区におけるめざす子ども像
◎自らを律し、自ら学び続ける子 ◎自ら課題を見出し、解決する子 ◎互いを思いやり、認め合う子 ◎規則正しい生活と運動で、健康的な生活をおくる子

令和8年度 重点目標
子どもたちの主体性を育む学校 ～チーム浜寺を機能し【人間力】をはぐくむ～
○主体的・協働的・探求的な授業の実施
○平和を愛し、多様性を認め合い、相手を思いやる豊かな心の育成を目指した人権教育の実施
○生徒が自発的・主体的に成長・発達する過程を支える生徒指導の実施～対話による気づきを通して～

確かな学びの現状
「授業では先生や友だちの発言をよく聴くなど積極的に授業を受けている」と答えた生徒は88%いたが、「授業がわかりやすい」と答えた生徒は79%にとどまっている。さらにICTの活用を前提とした授業改善に取り組むことで改善に臨む。
「学習習慣の定着」については、「家庭での学習時間が増えた」と肯定する生徒の割合が61%、保護者の割合が59%と、昨年度より少し増加したが、まだまだ大きな課題である。
豊かな心・健やかな体の現状
「学校は楽しい」「よくあいさつをしている」の肯定的回答は、およそ90%で良好ではある。さらに不登校生徒数減少や人権意識の向上、いじめや差別を許さない学校風土の醸成を図る。
生徒に「自分たちの学校は自分たちで創る」という意識向上のために、生徒会活動中心に取り組みを行ってきた。さらに主体的に取り組むことで自己肯定感を高める。

Table with columns: 大項目, 中項目, 具体目標, 具体的な取組, 判断基準, 評価方法, 評価時期, 進捗確認, 達成状況 (年度末) - 自己評価, 学校関係者評価. Rows include: 確かな学び (授業づくり, 家庭学習の定着), 豊かな心・健やかな体 (人権教育の推進, 豊かな心の育成), 信頼される学校 (開かれた学校).

校長より(年度末)
学校関係者評価者から(年度末)